

山崎斌 （筆名） 小説家、俳人、草木染研究者。明治二十五年十一月九日

白長野縣生れ、昭和四十七年六月二十七日自殺（一九九二—一九七二）。號月明

生。國民共學會の學友。各地を轉々朝鮮に至り大正八年歸國。次で雜

誌『青年改造』、『藝術解放』發刊。昭和月明會主宰。戰後草木染研

究の從事。

著書『二年間—ある女の手紙五十八』（大正十年十一月九日東京出版

社）、『結婚』（大正十一年十一月五日ヤルス）、『静かなる情熱』

（大正十二年五月十五日ヤルス）、『郊外』（昭和十二年六月八日）

松堂書店『表現叢書』（『早春』（昭和五年一月五日千曲書房）、

島崎藤村 （原作） 藤村女子讀本』（編、卷一、卷四、卷五・昭和七年四

月二十五日研究社）、『月明織とはどんなものか』（昭和七年十一月

三日草木屋）、『一茶百句』（編、昭和十二年十月十七日草木屋出版

部『清夢抄』（、『苦蕉百句』（編、昭和十二年十一月九日草木屋出

版部『清夢抄』（、『皮寛百首』（抄、昭和十二年五月十五日草木屋

『清夢抄』（、『齋藤紀子春『草木抄』（監修、昭和十六年八月、無刊

記）、『人麿赤人短歌集』（無記名、昭和十七年一月十五日草木屋出

版部）、『藤村の歩む道』（昭和十七年二月八日春陽堂書店）、『自

本の葉子』（昭和十七年二月二十日月明會出版部『月明文庫』（、

『良寛歌集』（編、昭和十七年五月五日月明會出版部『月明文庫』（、

『李顯秀句帖』（編、昭和十七年十月二十日月明會出版部『月明文

庫』（、『橋田寛歌抄』（編、昭和十七年十月二十日月明會出版部

『月明文庫』（、『伊那谷の唄』（編、昭和十七年十一月十五日月明

會出版部『月明文庫』（、『月夜の雪國』（昭和十九年四月十五日月

明會出版部「月明文庫」）、
 「牧羊」(昭和十九年五月二十日紀元
 社)、
 「草木染」(昭和二十二年四月二十日
 藝春秋新社)、
 「隨筆
 ・草木寺」(昭和二十五年八月五日ヤ
 ポロソ社)、
 「句集竹青柿紅」
 (昭和二十八年九月九日明會出版部)等。

